

平成18年度 第2回花見川区地域福祉計画推進協議会議事要旨

日時 平成18年9月9日(土) 午後2時00分～午後4時10分

場所 花見川区役所2階講堂

出席委員数 27名

欠席委員数 6名

事務局 11名 (保健福祉総務課職員2名含む)

【1】次第

- 1 開会
- 2 委員長挨拶
- 3 報告事項
- 4 議題(1)社会福祉協議会の事業紹介について
(2)花見川区地区部会の事業紹介について
(3)地域福祉パイロット事業の意見具申について
(4)その他

【2】議事の概要

- (1)社会福祉協議会の事業紹介について
社会福祉協議会の概要について「社協って?」というパンフレットを使用して説明があった。
- (2)花見川区地区部会の事業紹介について
6地区部会の部会長より資料に基づき事業紹介があった。(206地区部会長は欠席のため資料に基づき事務局が説明)
- (3)地域福祉パイロット事業の意見具申について
事務局から、資料に基づき説明があった。
- (4)その他

【3】議事要旨

報告事項

事務局より、第一回区推進協の議事要旨を作成し、インターネット上に公開する旨を報告した。

区推進協設置要綱第1条の文言については、「情報交換の場」であるとの事由で、現行どおりとする説明をした。説明後、議長が文言修正の是非について諮ったところ、異議無く原文どおりで統一見解に至った。

議題（１）

社会福祉協議会の事業紹介について

社協花見川区事務所より「社協って？」というパンフレットに沿って社協の事業説明をした。

< 質疑応答 >

委員： 社協が行っている地区部会への支援内容と１年間の会費収入総額について

事務局： ふれあい食事サービスについては、食材費の３００円や補助金３，０００円、ふれあいいいきサロン・子育てサロンについては１，５００円、散歩クラブについては１，０００円の補助をしている。

会費収入額は市全体で４１，１２７，３２３円である。

委員： 災害ボランティアの受入について、県・市はどのように調整しているか？

事務局： 市町村社協が災害ボランティアの受入窓口、県社協は近隣の県政令指定都市などの連絡調整と役割分担している。

議題（２）

花見川区地区部会の事業紹介について

パイロット事業第１回募集時期に事業申請した６箇所の地区部会が資料に沿って事業説明をした。

委員から、検見川地区部会について説明

委員から、朝日ヶ丘地区部会について説明

事務局から、地区部会について説明

副委員長から、花見川地区部会について説明

委員から、花見川第２地区部会について説明

委員から、こてはし台地区部会について説明

議題（３）

地域福祉パイロット事業の意見具申について

事務局から地域福祉パイロット事業について申請受理している６事業について説明した。

< 意見具申 >

委員長：今回提出されている６事業はこのまま修正せずに申請し、全て実施できるようにしてもらいたい。またパイロット事業でいうように新しい事業、あるいは各地域において良いとされる事業は、今後も多く申請していただきたい。

委員： 花見川の環境を守る会というグループで環境活動をしている。2007年問題を解決するための新たな事業を考えたいと思っているが、パイロット事業として申請できないか。

事務局： 地区部会と協議して申請してほしい。

委員： 地区部会と具体的に協議すべき問題である。

委員： 相談したいと思う。

議題(4)

その他

事務局から、「区推進協だより第1号」を近日中に143自治会長に組数分送付する。さらにインターネット上に公開、区民の利用の多い公共機関にも配置すると説明した。

また次回は10月下旬を予定している。行事も多い時期なので委員長、副委員長と日程について調整し開催案内を送付すると説明した。

各委員からの質問・意見が終了し、議事全てが終了したため、午後4時10分、議長が終了を宣し花見川区地域福祉計画推進協議会は閉会した。